

最上の子どもたちのために

未来へ

紡ぐ

- ◆ 最上教育事務所指導課通信
- ◆ 令和6年 8月19日
- ◆ 最上教育事務所指導課
- ◆ 第 3 号

令和6年度 最上地区

第1回 特別支援教育研修会

令和6年6月25日(火)

最上教育会館を会場に、特別支援教育コーディネーター研修を兼ねた特別支援教育研修会を開催しました。講師に新庄養護学校相談支援部の樋渡真智子教諭をお招きし、特別支援教育コーディネーターの役割や巡回相談の実際、ICT活用による支援の例について御講義いただきました。また、演習では、特別支援教育コーディネーターの資質（専門性、人柄、説得力、情報収集力、企画力、分析力、調整力、行動力）の順位付けを通して、合意形成を図りながら話し合い、理解を深めました。



令和6年度

教科担任マイスター県内グループ研修



令和6年6月25日(火)

金山中学校を会場にして、教科担任マイスター県内グループ研修が開催されました。最上地区の教科担任マイスターである沼澤雄大先生が数学の授業を公開し、個別最適な学びと協働的な学びの一体化を図った授業づくりを提案しました。事後研では、参会者と共に今後の授業改善について、具体的に考え意見を交流し、今後のより良い授業づくりの方向性を確認することができました。



○より良い授業づくりのポイント

- ・ 取組む課題のレベルを生徒が選択
- ・ 個人で取組む場面と協働して学ぶ場面を生徒が選択
- ・ T1とT2の役割を明確化
- ・ 生徒一人ひとりが「分かった」「できた」を実感する評価問題

生徒の振り返りの「もっとやりたかった」「分かったことが嬉しかった」という言葉から、沼澤先生自身も「生徒が夢中になる学び」に確かな手ごたえを感じた授業になりました。

最上地区生徒指導連絡協議会主催

第1回最上地区中学校生徒会サミット 令和6年7月8日(月)

令和6年度第1回最上地区中学校生徒会サミットがオンライン（Zoom）で開催されました。最上地区各中学校の生徒会活動の実践紹介・情報交換を通して、自治的な組織づくり、主体的な学校づくりを目指します。

今回の生徒会サミットのテーマは、「絆を深め、誰もが行きたくなる楽しい学校づくり」です。自校の自主的・主体的な取組のより一層の充実に向けて、活発な意見交流が行われました。その中で紹介された取組の一部と参加者の感想を紹介します。



○各学校の取組紹介(一部)

- ・明倫学園…トリセツゲーム
 - ・最上中…あいさつ-1グランプリ
 - ・舟形中…昼休み交流
 - ・戸沢学園…きずなプロジェクト
- ※詳細については、参加された各中学校生徒会役員等へお聞きください。

参加した先生と生徒の感想



【生徒】自分たちだけで話をしていると、どうしても視野が広がらないこともあるので、他校の取組みを学び生徒会活動への熱意などを感じ、良い刺激となりました。新生徒会役員にもしっかり引き継ぎたいと思います。

【先生】他校の活動を紹介している様子を見て、自分たちの活動に関するヒントにつながったようです。また、自校で行っている取組の価値にも改めて気が付くことができました。

令和6年度 新時代の英語教育推進事業

英語教育実践リーダー研修

県内の小学校英語担当教諭及び中学校英語科教諭を英語教育実践リーダーに任命し、令和3年度から展開してきた本事業も今年度が最終年度となります。今年度は、下記のメンバーで、英語を用いたコミュニケーション能力の育成に向けた教師の指導力向上に向けて研修を重ねていきます。



実践発信サイト『英語教育充実の部屋』開設中

英語教育実践リーダーによる指導実践等を県内の先生方と共有し、実践力向上を図ることをねらいとして、今年度もGoogleサイトを開設しています。授業づくりの参考にぜひ、ご覧ください。
(詳細は各学校への案内を参照願います。)

最上地区英語教育実践リーダー

- 小林 芽依先生 (萩野学園)
- 安藤由希子先生 (真室川小学校)
- 佐藤 郁子先生 (日新中学校)
- 松田 由佳先生 (大蔵中学校)

英語教育実践リーダー研修 今後の活動

- ☆授業づくり検討会
- ☆モデル授業の動画配信
- ☆外部講師オンライン研修・来県指導
- ☆実践リーダー実践発表会
- ☆公開授業研究会
- ・11月6日(水)真室川小 安藤由希子先生
- ・1月28日(火)日新中 佐藤 郁子先生